

東レグループの Scope3 算定方法

カテゴリ	算定方法
1. 購入した製品・サービス	購入した製品・サービスの購入量（物量データまたは金額データ）に、各品目に対応する排出係数（IDEA、産業連関表ベースの DB、またはサプライヤー提供値）を乗じて算出しています。
2. 資本財	購入した資本財の支出額（設備投資額）に排出係数（サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出などの算定のための排出係数（IDEA を参照））を乗じて算出しています。
3. Scope1、2 に含まれない燃料及びエネルギー活動	燃料： 購入した燃料の物量に燃料種別の排出係数（IDEA を参照）を乗じて算出しています。 電力： 電力会社から調達した電気の入力データに全電源平均の排出係数（サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出などの算定のための排出係数（IDEA を参照））を乗じて算出しています。 蒸気（熱）： 調達した熱の入力データに排出係数（サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出などの算定のための排出係数（IDEA を参照））を乗じて算出しています。
4. 輸送、配送（上流）	原料： 輸送に関しては、重量と距離に、輸送手段別の排出係数（第 7 版 荷主の省エネ推進のてびき（経産省）を参照）を乗じる方法などにより算出しています。 なお、保管、荷役による排出の影響は軽微なため、対象外としています。 製品： 輸送に関しては、重量、距離、積載率に、輸送手段別の排出係数（サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出などの算定のための排出係数（IDEA を参照））を乗じる方法などにより算出しています。保管に関しては、寄託先から排出量の情報を得るなどして算出しています。 なお、荷役による排出の影響は軽微なため、対象外としています。
5. 事業から出る廃棄物	廃棄物種別ごとの廃棄物発生量に廃棄物種別ごとの排出係数（サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出などの算定のための排出係数（IDEA を参照））を乗じて算出しています。
6. 出張	従業員数（総数）に排出係数（サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出などの算定のための排出係数（IDEA を参照））を乗じて算出しています。
7. 雇用者の通勤	従業員数（総数）と平均的営業日数に排出係数（サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出などの算定のための排出係数（IDEA を参照））を乗じて算出しています。
8. リース資産（上流）	該当する建築物の床面積に 単位面積当たりの排出原単位（サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出などの算定のための排出係数（IDEA を参照））を乗じる方法などにより算出しています。
9. 輸送・配送（下流）	カテゴリ 4 で算出した製品輸送（上流）に関する排出量を用いて、自社が荷主の場合と第三者が荷主の場合の比率から算出しています。 なお、一次販売先までの輸送・配送に関する排出量のみを算出対象としています。
10. 販売した製品の加工	東レグループは、多種多様な材料、素材を多岐に渡る用途に主に中間製品として販売しています。東レグループでは、これらの材料、素材がどういった最終製品にどのように加工されているかの把握が困難で、排出量の合理的な推計が不可能なため、本カテゴリは算出対象外としています。
11. 販売した製品の使用	直接使用段階排出製品について、報告対象年の販売数量に生涯排出量（東レグループで製品ごとに標準的シナリオを設定し推定）を乗じて算出しています。直接使用段階排出製品の主な対象は、東レエンジニアリング（株）の各種プラント、設備、装置・機器、東レ・メディカル（株）の透析関連、血液浄化装置などです。

カテゴリ	算定方法
12. 販売した製品の廃棄	東レグループが第三者に販売した製品の販売量に、各製品の廃棄に関する排出係数を乗じて算出しています。
13. リース資産（下流）	該当する建築物の床面積に単位面積当たりの排出原単位（サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出などの算定のための排出係数（IDEA を参照））を乗じる方法などにより算出しています。
14. フランチャイズ	東レグループでは、フランチャイズ加盟店は無いため、排出量ゼロとしています。
15. 投資	東レグループとは関連性が低いため、算出対象外としています。

※ カテゴリにより関係会社の対象社数が異なります。